

姫路 大崎商店で紡ぐ革と膠の展覧会

de:river

支流をたどる



会場：大崎商店

〒671-0256 兵庫県姫路市花田町高木291-1

主催 / de:river 実行委員会

11/29^{Sat} 2025

12:00-17:00
会期中無休

12/8^{Mon}

de:river

支流をたどる

2025. 11/29 (土) - 12/8 (月)

12:00 - 17:00

皮革産業の盛んな姫路市高木地区にある大崎商店にて古典的膠製造体験会が行われています。膠は皮革製品と深く関連し、絵画・建造物・工芸品・楽器などの接着剤として多様な用途があります。しかし2010年頃にそれまで広く流通していた三本本膠が廃版となりました。膠の存続・膠技法の継承を考えるために膠文化研究会が設立され、2012年より大崎商店にて膠製造体験会が現在に至るまで開催されています。

本展覧会では体験会に参加した作家の活動とともに、現地で取り組みを支えてくださる職人の方々の手仕事も併せて展示します。また会場として膠が作られる大崎商店の工場内もご覧いただけます。

展覧会名の「de:river」は、何かがある源や起点から流れ出す様子を表現する言葉「derive」を引用しました。姫路を流れる市川の大きな「本流」とそこから枝分かれした細い「支流」「細流」があることになぞらえ、膠という存在が様々に派生していき、細い末端まで行き届いて役割を果たしている様を表している言葉だと感じています。

支流の先にいる作家は、元の皮/革素材やそれを作り加工する人・その土地や環境へ意識を向け、支流の先で受け取って終わるのみならず、相互のコミュニケーションを長く続けていくことが大切だと感じています。この展覧会名のもと、大崎商店を会場にして作品発表することが、そのきっかけになると期待しています。



浅塾水貴 (日本画)



赤松伸哉・三木貴裕
(レザーワークショップ)



一丞しゅん (レザークリエイター)



波多江真純 (日本画)



山本志帆 (日本画)



宇都宮朱里 (日本画)

ワークショップ

お問合せ先: ichikawanikawa@gmail.com

①『革絵馬に大崎膠で絵を描こう』

11/29 (土) 14時~16時

参加費1000円 (定員15名)

要予約 QRコードより予約をお願いします。



②『大崎膠と和紙・岩絵具を使って創作遊び』

11/30(日)・12/6(土)・12/7(日)13~15時

参加費300円 定員なし・予約なし・お子様歓迎



会場：大崎商店



〒671-0256 兵庫県姫路市花田町高木291-1
バス「姫路駅北口」より13分 停留所「小川」より徒歩8分
車 姫路駅より20分 大崎商店内駐車スペースあります。